

令和6年度 第1回
学校関係者評価委員会

令和6年10月9日（水） 10:15～11:30

姫路ハーベスト医療福祉専門学校

令和6年度 姫路ハーベスト医療福祉専門学校

第1回 学校関係者評価委員会 次第

令和6年10月9日(水)
10:15～11:30 場所:ADL室

- 1 校長あいさつ
- 2 出席者紹介
- 3 学校説明及び令和6年度本校自己評価の説明
- 4 令和6年度の本校アンケート結果についての御感想・御意見
- 5 今後の本校に望まれること
- 6 閉会あいさつ

姫路ハーベスト医療福祉専門学校 学校関係者評価委員会名簿

氏 名	所 属	任期
廣岡 徹	元兵庫教育大学大学院 教授（学校経営） (公財)兵庫県生きがい創造協会 理事・生涯学習アドバイザー	2023.4.1 ～2025.3.31
下山 治男	ハーティ訪問看護ステーション 所長	2023.4.1 ～2025.3.31
田中 洋三	はりま総合福祉評価センター 業務執行理事	2023.4.1 ～2025.3.31
正木 竜哉	一般社団法人 姫路市私立こども支援機構 執行理事 幼保連携型認定こども園 瑠璃こども園 園長	2023.4.1 ～2025.3.31
西川 一	たちえ幼稚園 理事	2023.4.1 ～2025.3.31
岸田 憲治	ゴダイ株式会社 管理本部 総括本部 部長 情報システム部 部長	2023.4.1 ～2025.3.31
摺河 愛美	姫路女学院高等学校 副校長	2023.4.1 ～2025.3.31
田中 広一	南駅前町自治会 自治会長	2023.4.1 ～2025.3.31
高尾 恵子	保護者	2023.4.1 ～2025.3.31
大谷 憧	前同窓会長	2023.4.1 ～2025.3.31
北浜 伸介	姫路ハーベスト医療福祉専門学校 校長	2023.4.1 ～2025.3.31
小寺 正人	姫路ハーベスト医療福祉専門学校 教頭、介護福祉学科長	2023.4.1 ～2025.3.31
中村 智	姫路ハーベスト医療福祉専門学校 理学療法学科長	2023.4.1 ～2025.3.31
森口 雅子	姫路ハーベスト医療福祉専門学校 こども保育学科長	2023.4.1 ～2025.3.31
片山 芳信	姫路ハーベスト医療福祉専門学校 くすり・化粧品学科長	2023.4.1 ～2025.3.31
奥坂 依里奈	姫路ハーベスト医療福祉専門学校 教務部長	2023.4.1 ～2025.3.31

令和5年度第2回学校関係者評価委員会の資料に基づき頂いたご意見ご感想

令和5年3月8日(金)

1 全体としての傾向について

去年同様、令和5年度においても、全体として学生の肯定感・満足度は高い傾向にある。また、その多くは継続的に肯定的数値が上がっており、この5年間の取組の成果がうかがえ、高く評価できる。

2 アンケートについて

全体として、教職員の肯定的回答率が高い項目について、学生の肯定的回答率も高い傾向にあり、この5年間において、両者のギャップが小さくなったと言える。

【各設問について】

問1 「校訓の意識」に関する項目

約80%の学生ができていると答えている。

問2 「技能の習得」に関する項目

約90%の学生ができていると答えている。

問3 「資格取得の取組」に関する項目

学生は約半数がよく頑張っていると答えた。資格取得に向けて頑張っている学生が少しずつ増えている。しかし、その一方でそう思わないが少しずつ増えていることが気になる。覚えることが多く、モチベーションが下がる学生も多いため先生方が関わるのが大事である。

問4 「学習や実習における支援体制の活用」に関する項目

教員は少しずつできているが増えているが、学生は変わらず。しかし、学生から関わってほしいとの意見が目立つ。

問5 「自主的・主体的な学校生活」に関する項目

去年同様である。

問6 「Google classroom の活用」に関する項目

名前をワークスペースから classroom に変更したことにより、そう思うが増えた。しかし、容量の問題や、使い方がわからないといったハード面の問題が残る。引き続き、教職員からの働きかけをお願いしたい。

問7 「ボランティア活動による将来像の形成」に関する項目

大きな変化はないものの、一部の学生より、もっとボランティアに参加したいとあった。

問8 「ハーベスト祭」に関する項目

約8割の学生が満足できる学祭になった。ただし、行事毎の日程を早めに教えてほしいとの意見もある。

問9 「教職員とのコミュニケーション」に関する項目

学生からは令和4年、5年ともに9割を超えている。教員が軽薄にならないようにする必要もある。

問10 「在学生紹介制度の活用」に関する項目

約6割の学生が進めたいと思っている。ただし、個人の進路の為、様々な選択肢から友人が決めればよいと考える人も少なくない。人は人で人情に左右されず合理的に物事を考えている印象である。

問11 「校訓を意識した教育」に関する項目

学生にとって抽象的でわかりにくいと思われるが、肯定的回答が85.2%あり、学生はそれなりに意識しているものと思われる。

問12 「学科の専門士像を目標にした教育」に関する項目

特にご意見なし

問13 「ていねいで分かり易い授業」に関する項目

初めて「そう思う」学生が8割を超えた。分かりやすい授業と分かりにくい授業の差がある。スピード・専門用語・略語を多く使い、分かりにくいとの意見もある。外部講師にそのような傾向が強い。

問14 「資格取得に向けた支援」に関する項目

肯定的回答が89.3%と高い水準にある。

問15 「施設・設備の整備」に関する項目

こちらに対しては多くのコメントが寄せられた。自習スペースの拡大、3階ラウンジの充実、トイレの汚れや臭い等。

問16 「事前・事後の指導の有効性」に関する項目

特にご意見なし

問17 「相談支援」の項目について

特にご意見なし

問18 「経済支援」に関する項目

経済支援をもっと手厚くしてほしいとの意見が目立つ。

問19 「健康管理への配慮」に関する項目

健康管理は適切に実施されている。

問 20 「安全の配慮」に関する項目

8割の学生が「そう思う」と答えている。しかし、もっと早く休講の連絡が欲しいとの学生の意見が多数ある。

問 21 「個人情報」に関する項目

学生、教員間での差はなし。

問 22 「地域貢献」に関する項目

年度によっては教員側にばらつきが見られるが、学生は「そう思う」が8割である。

問 23 「就職活動へのサポート」に関する項目

学生からの評価、教員の評価に解離がなく、良い傾向である。

問 24 「オープンキャンパス」に関する項目

毎年、大きな差はなし。

3 今後の本校に望まれること

就職に関しては、学科によって時期が異なることや、理学療法学科においては就職制限もある。最終学年だけではなく、横断的にアナウンスをする必要があると考える。

アンケートの結果について一つひとつ分析することの大切さを痛感しているが、答えが見つからないところもある。学生の本音・意見に対し、取り組めることから改善していく必要がある。

姫路ハーベスト医療福祉専門学校
令和6年度 自己評価質問用紙（教職員対象）

（教育理念・目標）

問1 建学の精神・教育方針・校訓に沿った教育活動を行っていますか。

問2 心の教育と実学教育を重視した教育活動を行っていますか。

（学校運営）

問3 進路先の企業等の要望に配慮した上で、カリキュラム編成や指導方法の工夫・改善を行っていますか。

問4 情報システム等を活用し、業務の効率化に努めていますか。

（教育活動）

問5 学生の主体性や応用力の育成を重視した指導を心がけていますか。

問6 学生に対しては、常にカウンセリングマインドを持って接していますか。

問7 分かり易い授業の展開に努め、授業評価（自己評価）を行っていますか。

（学修成果）

問8 就職率、資格取得率の向上を目指した教育活動を行っていますか。

問9 卒業生の社会的評価の把握に努め、キャリアアップを支援していますか。

（学生支援）

問10 補習・補講等、学習成果の向上を図る取組を行っていますか。

問11 学生生活の経済的な面や心身の健康などについて安定した学生生活を送るための支援を心がけていますか。

問12 保護者と連絡を密にし、適切に連携していますか。

(教育環境)

問 13 施設・設備は、指導に十分活用できていますか。

問 14 防災に対する取組や気象警報への迅速な対応等、危機管理を心がけていますか。

(学生の受入れ募集)

問 15 高等学校等、接続する機関への情報提供等の取組を行っていますか。

問 16 学生募集活動に、専門性を生かして活動していますか。

問 17 卒業生紹介制度、学校関係者紹介制度を活用した募集活動を行っていますか。

(財務)

問 18 教育活動に要する費用を効率的に活用するよう意識していますか。

(法令等の遵守)

問 19 教育活動の展開に際して、法令や規則・規約を遵守していますか。

問 20 個人情報に関し、その保護のための対応ができていますか。

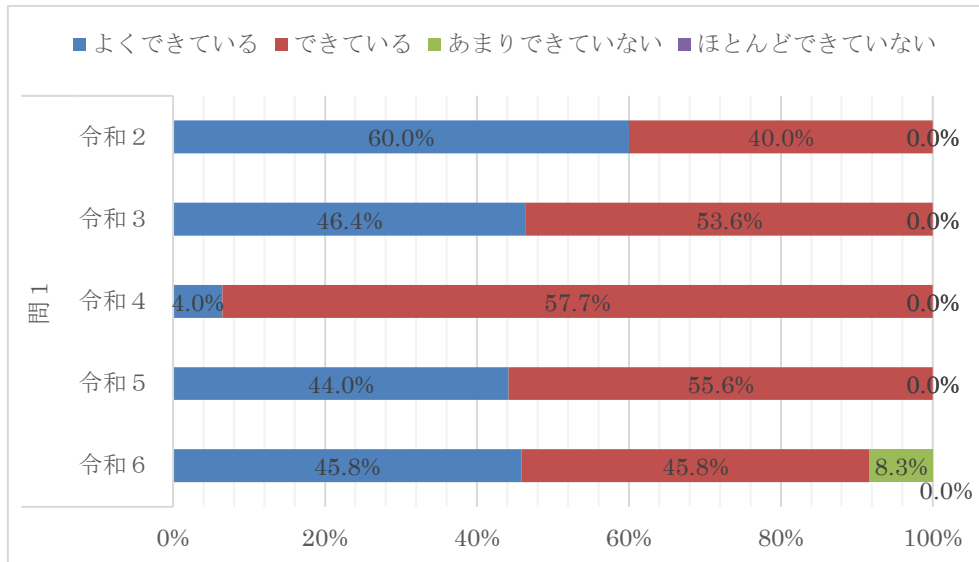
(社会貢献・地域貢献)

問 21 学校の人材や施設を活用した地域貢献を行っていますか。

職員対象の自己評価結果

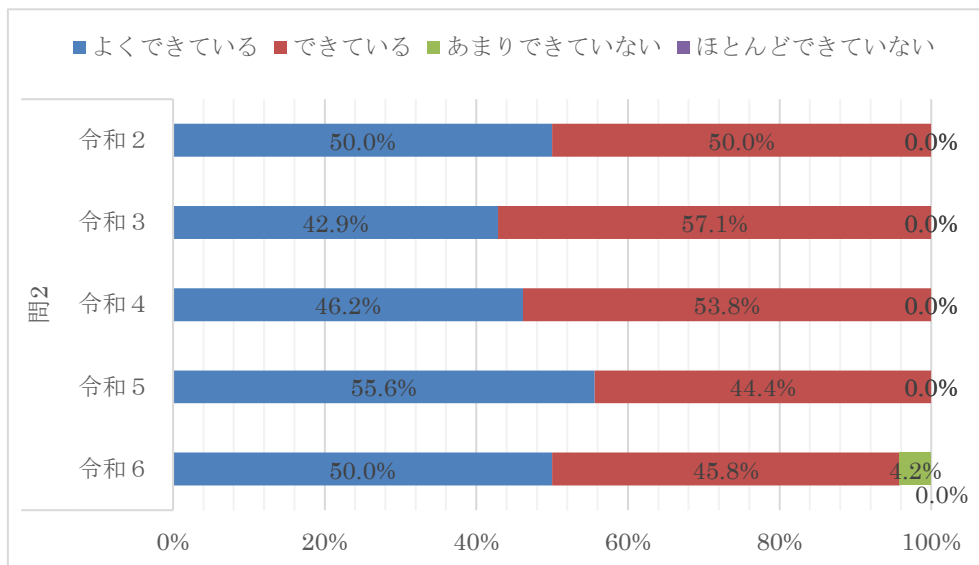
(教育理念・目標)

問1 建学の精神・教育方針・校訓に沿った教育活動を行っていますか。



- ・教育理念・目標を常に意識し、教育活動に取り組んでいる。
- ・本年度は新任職員が全体の2割を占めており、一部の職員は段階的な教育活動となっている。

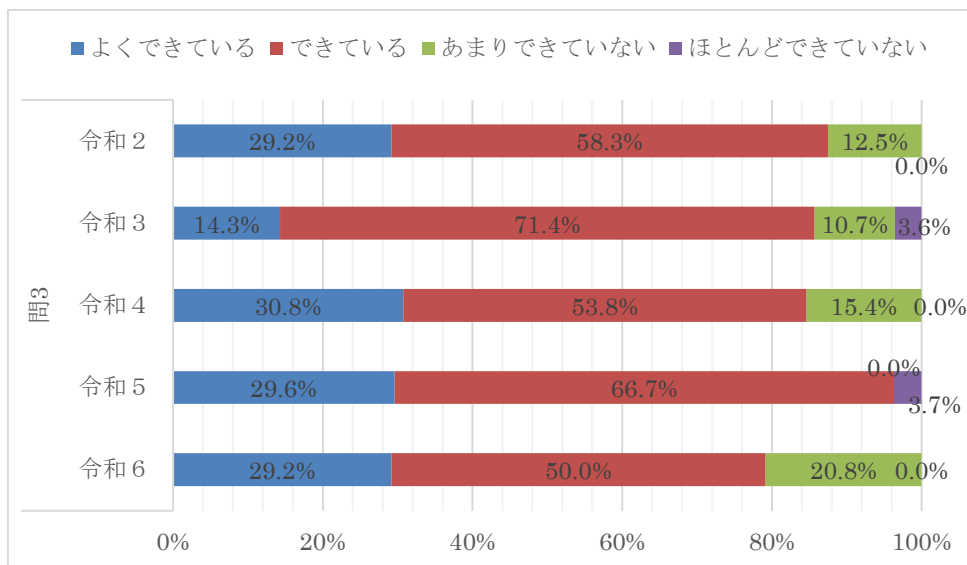
問2 心の教育と実学教育を重視した教育活動を行っていますか。



- ・挨拶や停止礼を励行する中で、専門知識や技術だけでなくホスピタリティ・マインドをもって対象者に接する専門職を育成している。
- ・模範となる学生にはホスピタリティ・マインドカードを発行するとともに、学業面などを踏まえ優秀な学生を表彰している。

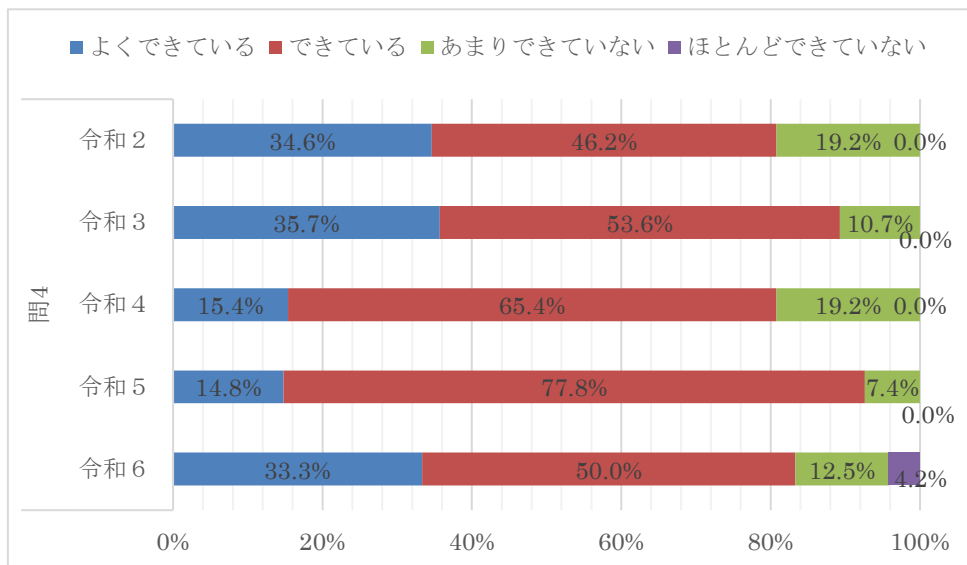
(学校運営)

問3 進路先の企業等の要望に配慮した上で、カリキュラム編成や指導方法の工夫・改善を行っていますか。



- ・施設側の提案に対して法令や時間の関係など、より迅速かつ具体的な改善にする必要がある。
- ・各職種の情勢を踏まえ根拠ある改善に努めたいと考えている。
- ・入職後の経験が浅くカリキュラム編成に携わっていない。

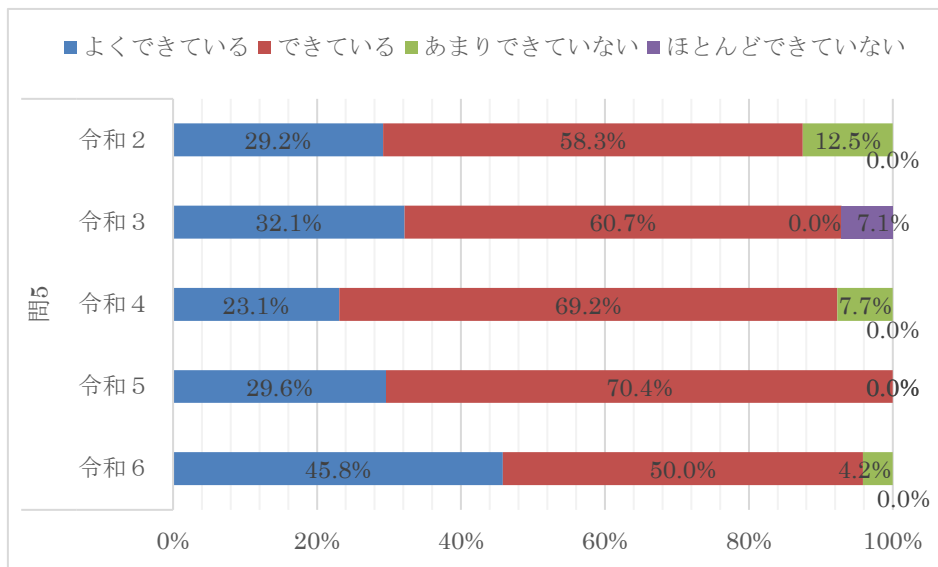
問4 情報システム等を活用し、業務の効率化に努めていますか。



- ・書類提出について、システム上で作成や提出ができるようになれば業務の効率化につながると考える。
- ・Google フォームやクラスルームを活用して業務の効率化を図っていきたい。
- ・使用方法に慣れるまで時間を要する。

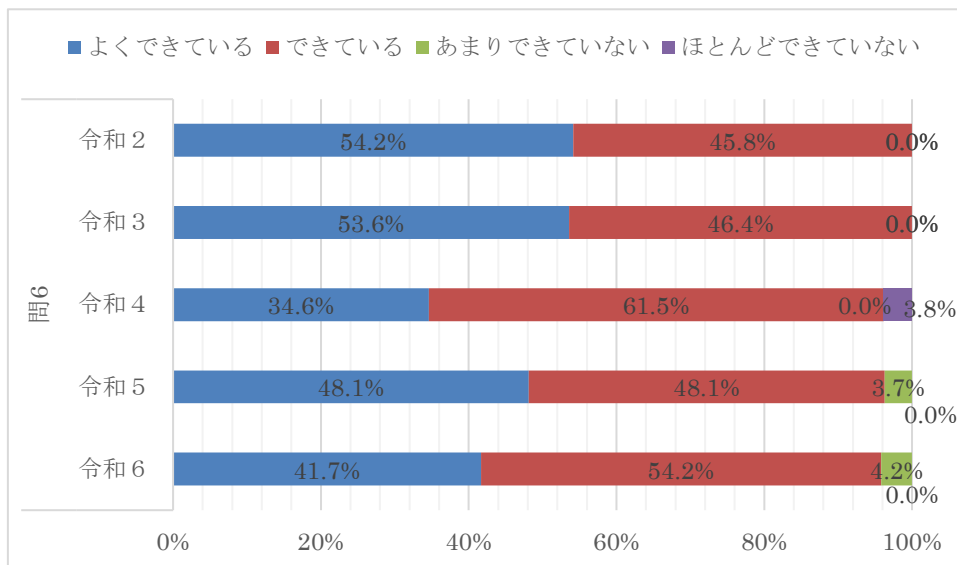
(教育活動)

問5 学生の主体性や応用力の育成を重視した指導を心がけていますか。



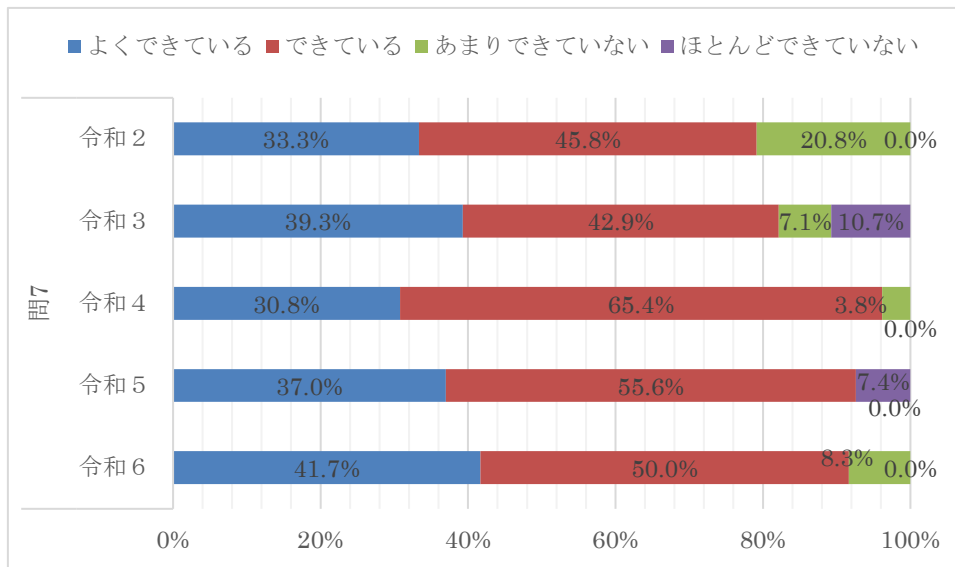
- ・ 専門教育の他に生活指導を含めた教育活動を行っている。
- ・ 学校行事やグループ学習に関連透けて学生の自主性を高めている。
- ・ 地域のスポーツチームやイベントなどに積極的に参加して、地域の方々とのコミュニケーションや医療福祉人として意識の向上に努めている。

問6 学生に対しては、常にカウンセリングマインドを持って接していますか。



- ・ 授業の理解をこまめに確認することや、放課後に残って勉強している学生に声掛けを行うことで気軽に相談や質問できる環境づくりを心掛けている。
- ・ 学生とのコミュニケーションを常に心がけている。
- ・ 学生の話聴くことに重点を置き個々の状態に応じて対応している。

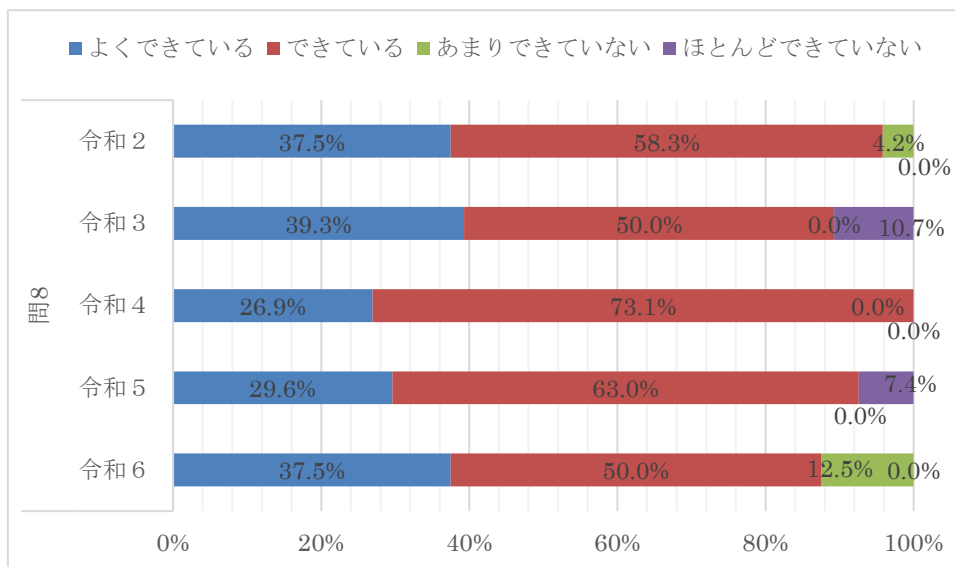
問7 分かり易い授業の展開に努め、授業評価（自己評価）を行っていますか。



・授業評価の結果を受け止め、より分かりやすい授業になるよう努力している。

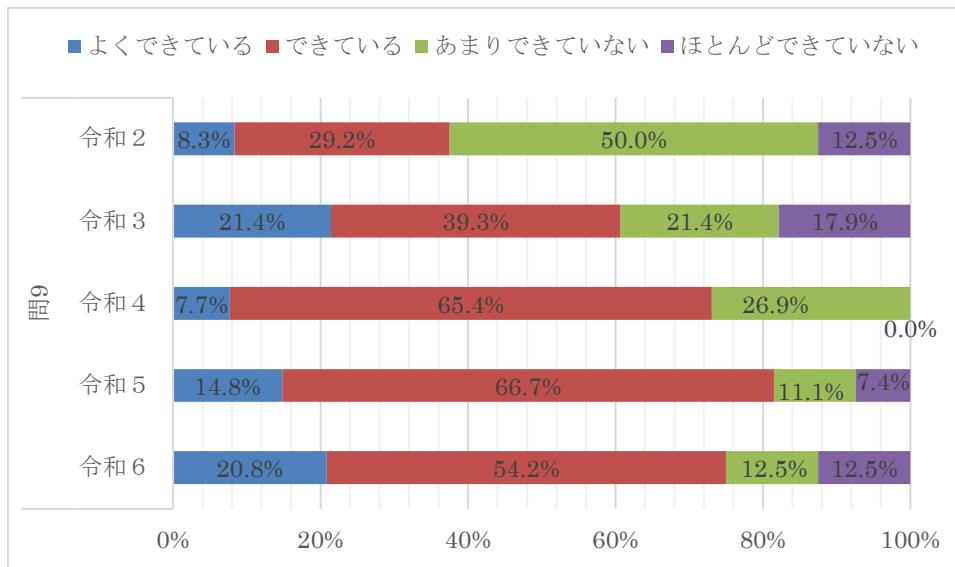
(学修成果)

問8 就職率、資格取得率の向上を目指した教育活動を行っていますか。



- ・職業における就職セミナーを実施するとともに、就職と資格取得にむけた意識と行動変容を図っている。
- ・個別の就活面談を行いながら専門領域の方向性を定め、履歴書作成から採用面接指導まで個別指導を実施している。
- ・基礎から専門科目まで段階的な積み上げ方式による講義とシェア学習を実施している。
- ・まだ就職や国家試験に関わっていないが、時期がきたら積極的に関わろうと考えている。

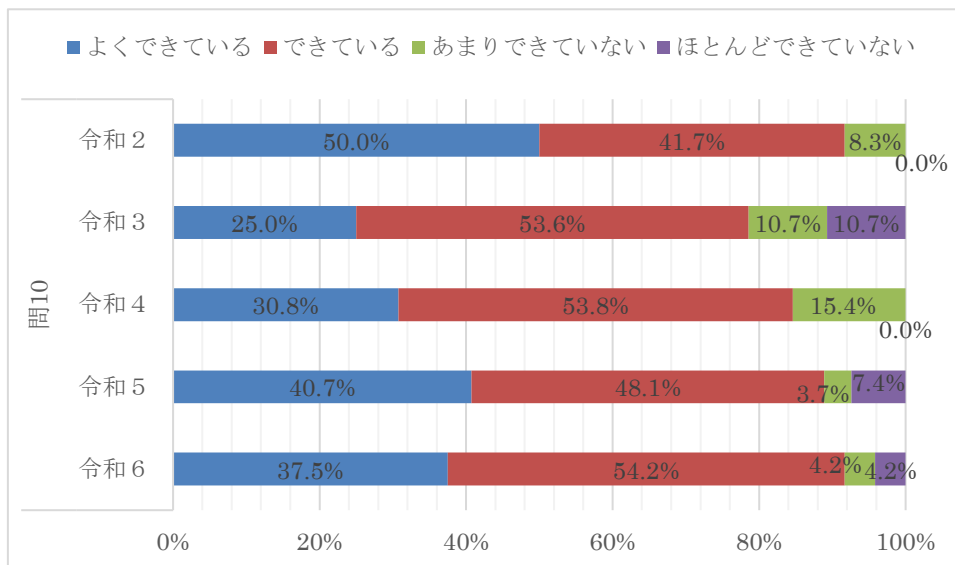
問9 卒業生の社会的評価の把握に努め、キャリアアップを支援していますか。



- ・卒業生の悩みや思いに対する相談はできている。
- ・スキルアップ支援を目的に同窓会研修の回数を増やしたり、各種勉強会やセミナーを開催したいと考えている。
- ・卒業生などを含めた交流、連携をもう少し積極的に取り組んでいきたい。

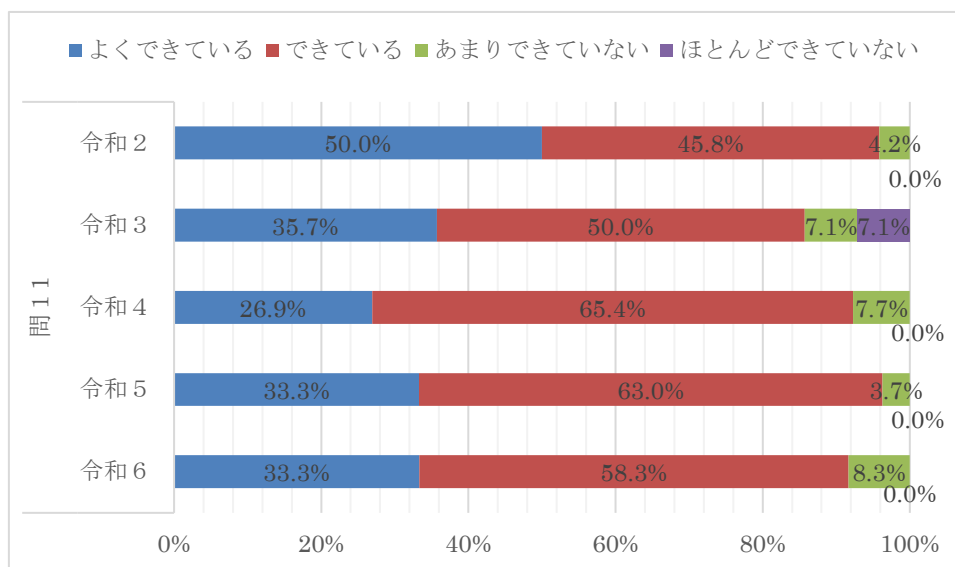
(学生支援)

問10 補習・補講等、学習成果の向上を図る取組を行っていますか。



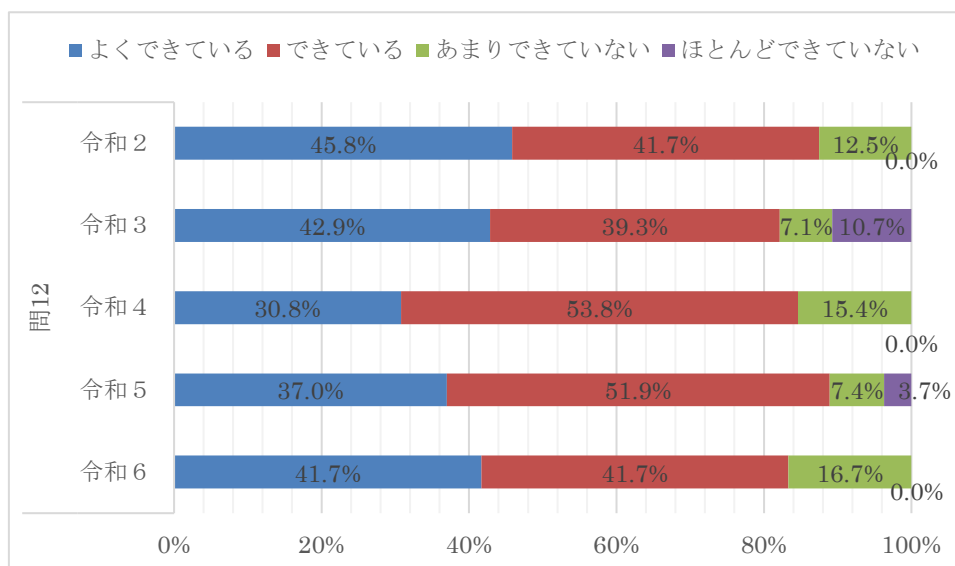
- ・試験前の補講はできているが、今まで以上に個々の学生に応じた教育の必要性を感じている。国家試験対策を軸にした補講をさらに取り組むように努めたい。

問 11 学生生活の経済的な面や心身の健康などについて安定した学生生活を送るための支援を心がけていますか。



- ・ 学生に対して気付いた情報はすぐに担任に連絡する等、学生の問題行動に関する事柄は早急に解決するよう心掛けている。

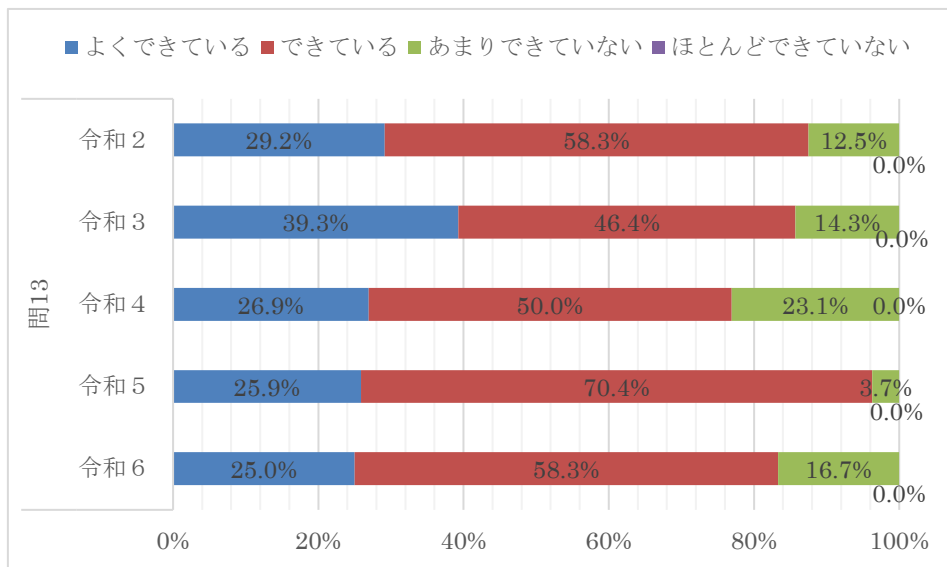
問 12 保護者と連絡を密にし、適切に連携していますか。



- ・ 学習面、生活面、出欠状況、実習状況に問題が生じた場合は、適宜保護者に連絡を取り状況報告を行っている。
- ・ 学習面や生活面など何か事象があった時にしか保護者と連絡を取れていない。

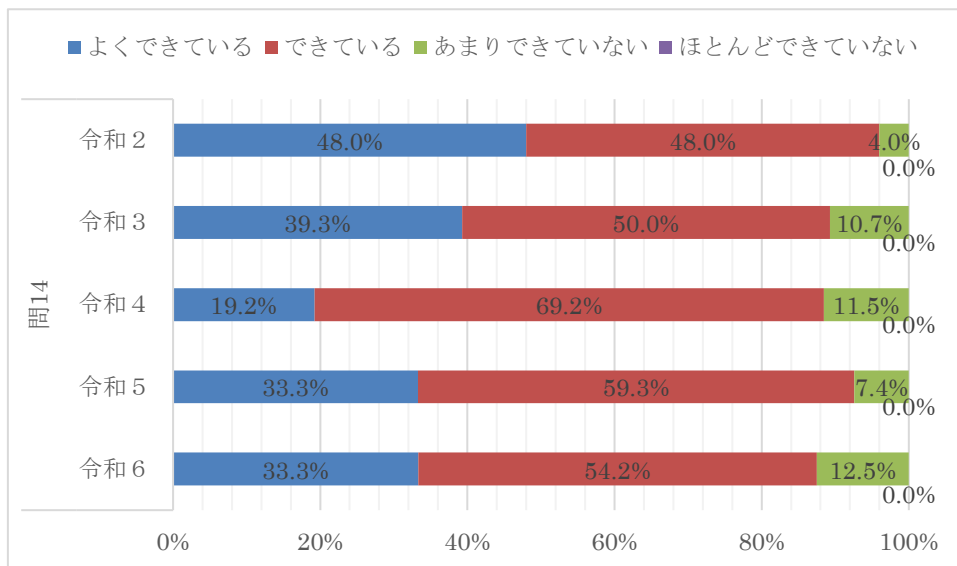
(教育環境)

問 13 施設・設備は、指導に十分活用できていますか。



- ・学校の設備、システム等を活用して効率的・効果的に教育が出来るようにしたい。

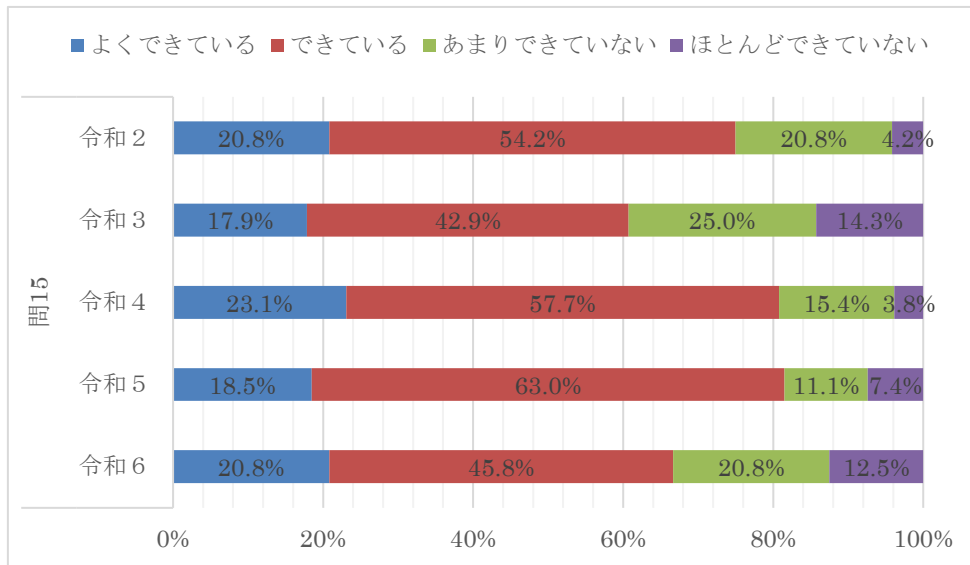
問 14 防災に対する取組や気象警報への迅速な対応等、危機管理を心がけていますか。



- ・防災訓練を通して有事の際における避難手順の確認を行っている。
- ・台風など予め予測される気象の悪化については、事前に方針を伝えるようにしているようにしているが、気象状況によっては判断が難しい時がある。

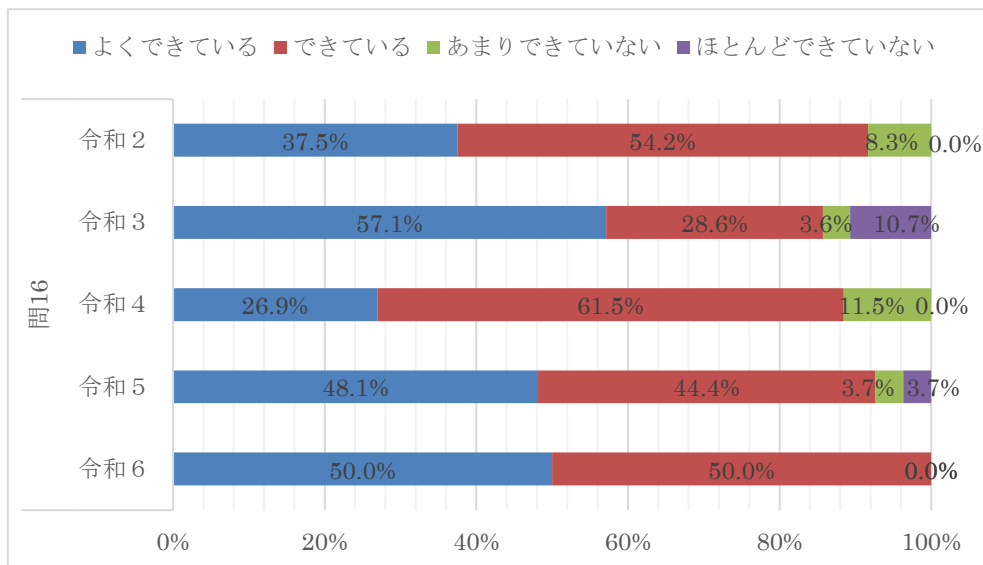
(学生の受入れ募集)

問 15 高等学校等、接続する機関への情報提供等の取組を行っていますか。



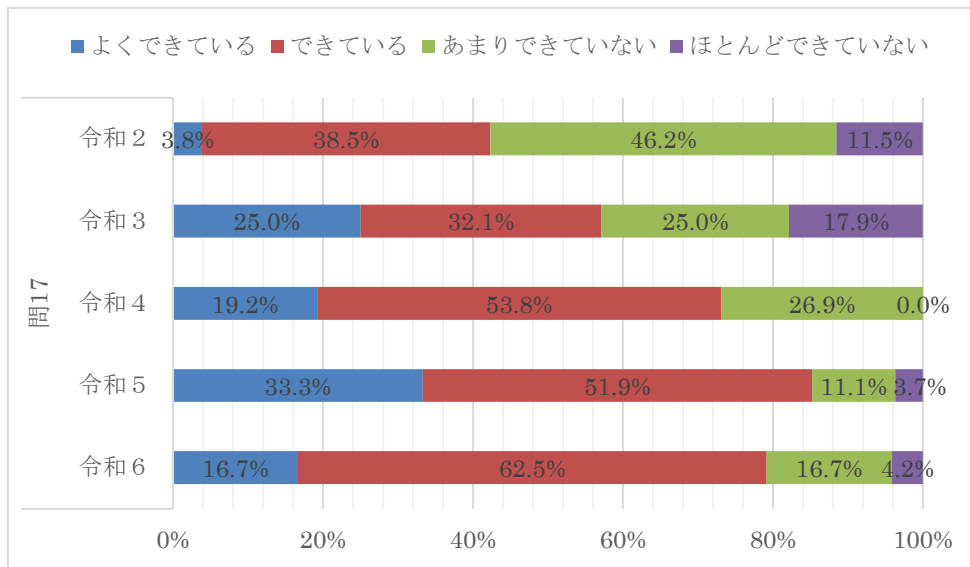
- ・ 学生募集室を中心に適宜在学状況や資格取得状況の報告を行っている。
- ・ 出前講座等で高等学校を訪問する際に、情報連携を図っている。

問 16 学生募集活動に、専門性を生かして活動していますか。



- ・ 専門職の魅力について経験を踏まえて分かりやすく伝えるようにしている。
- ・ 自身の強みであるスポーツ分野の活動を学生に伝えることで、職種に対する興味や意欲向上に繋げている。

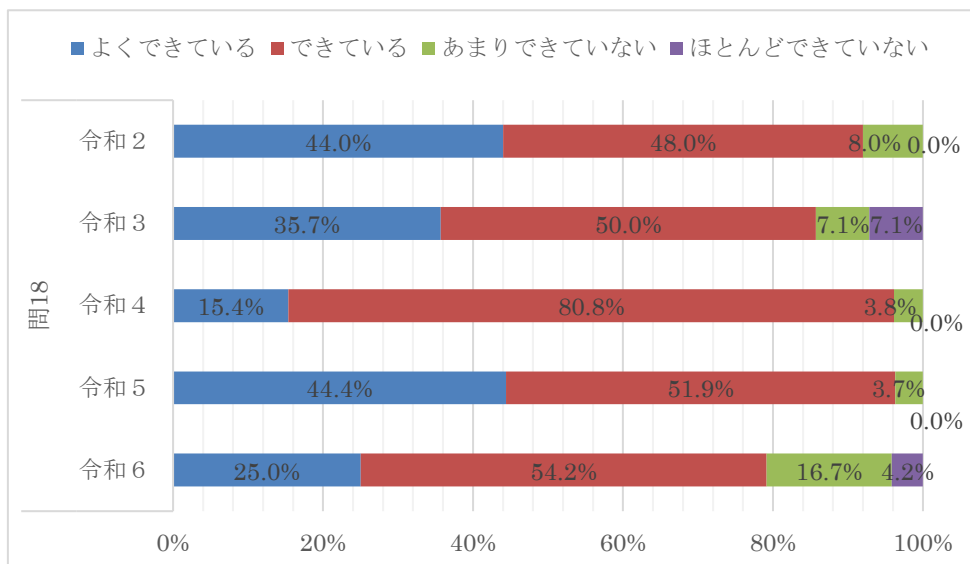
問 17 卒業生紹介者制度、学校関係者紹介制度を活用した募集活動を行っていますか。



- ・紹介する側とされる側の双方においてメリットがあるため案内方法を含め関係者への周知を常に意識したい。
- ・また、勉強会や講習会において卒業生への働きかけも行っている。

(財務)

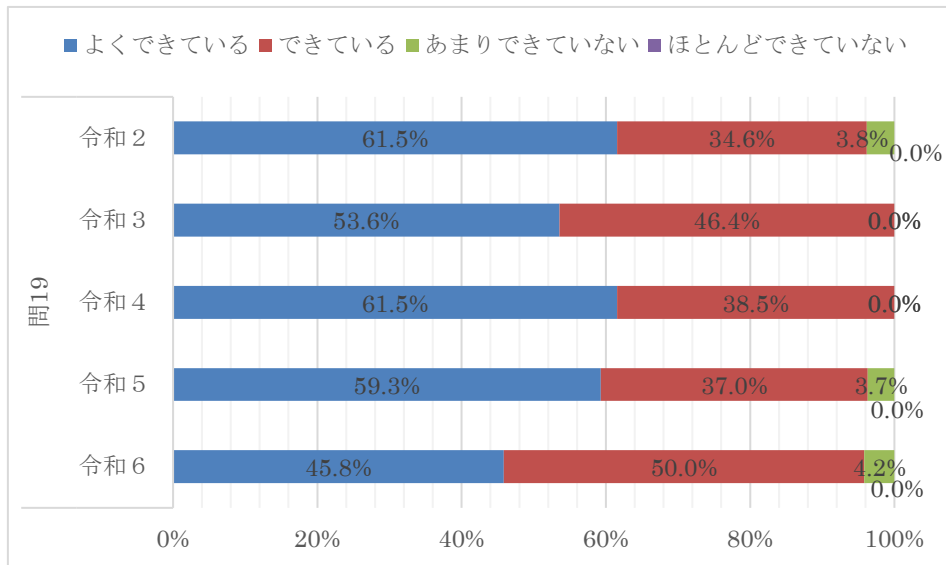
問 18 教育活動に要する費用を効率的に活用するよう意識していますか。



- ・常に経費削減を意識して取り組んでいる。
- ・電気の出力を可視化し無駄な点灯やエアコンの利用を管理している。

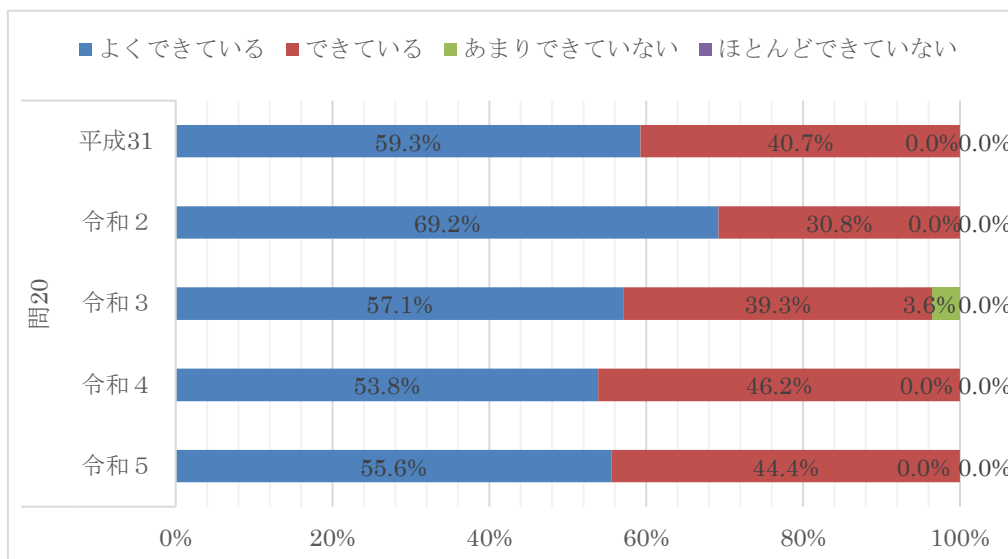
(法令等の遵守)

問 19 教育活動の展開に際して、法令や規則・規約を遵守していますか。



- ・教育活動に対して国の定める指定規則に基づいて実施できるよう管理している。
- ・法令や規則の認識については教員間で差異があるため、不明瞭な際は確認をとるようにしている。
- ・管理職になるにつれて意識と理解が高い傾向にある。

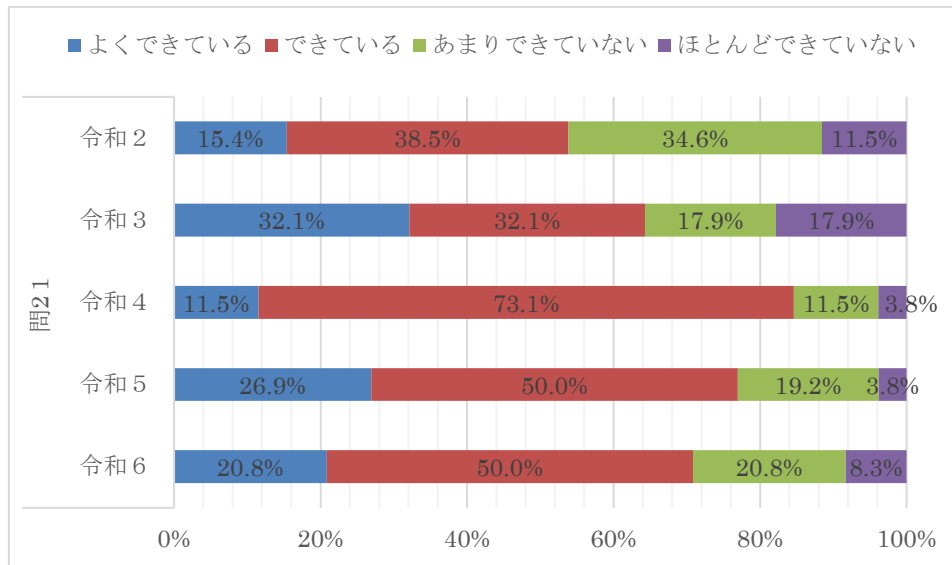
問 20 個人情報に関し、その保護のための対応ができていますか。



- ・個人情報保護にかかわる職員研修会を定期的実施しており、プライバシー保護に対する意識の定着に取り組んでいる。

(社会貢献・地域貢献)

問 21 学校の人材や施設を活用した地域貢献を行っていますか。



- ・公益性のある地域のスポーツイベントや行事に参画し、学生自身が行う専門技術の提供と経験を重ねる中で教育効果も得ている。
- ・要望に応じて施設や備品の提供を行い、地域社会や職能団体の発展に寄与している。
- ・学術大会や地域行事において専門職として人材を派遣している。
- ・地域貢献の必要性は思うが、自らは十分な行動ができていない。